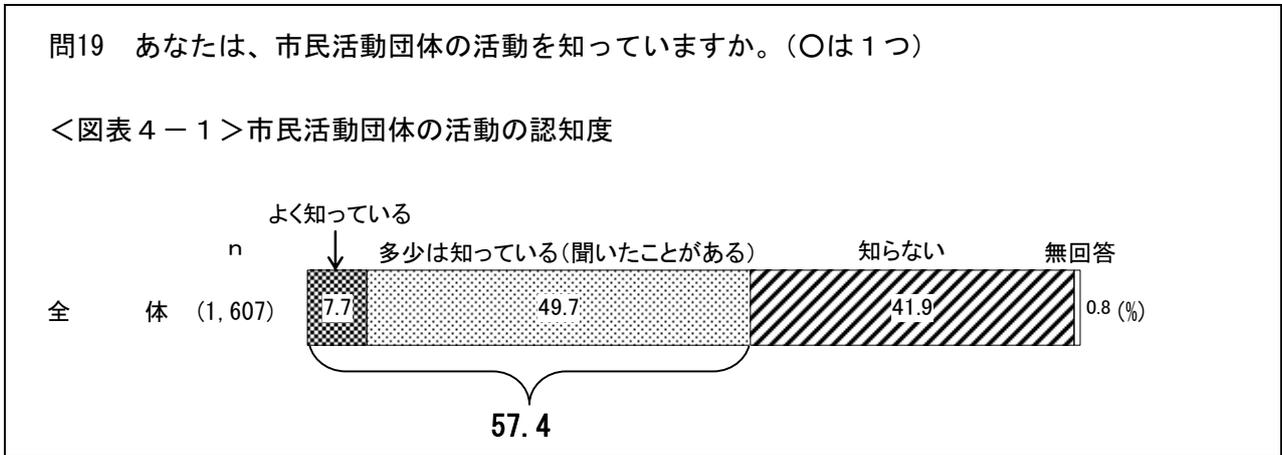


4 市民活動団体の活動について

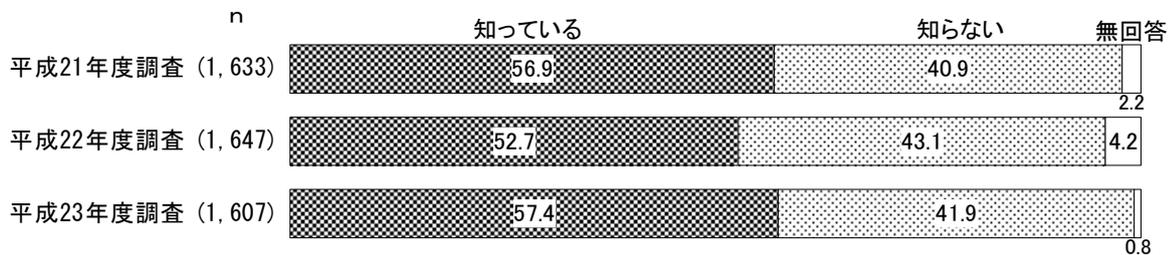
(1) 市民活動団体の活動の認知度

◇『知っている』は約6割



市民活動団体の活動の認知度を聞いたところ、「多少は知っている(聞いたことがある)」(49.7%)は約5割で最も高く、「よく知っている」(7.7%)は約1割である。これらを合わせた『知っている』(57.4%)は約6割となっている。一方、「知らない」(41.9%)は4割を超える。(図表4-1)

【参考】平成21年度・平成22年度の同様の項目による調査結果との比較(単位:%)



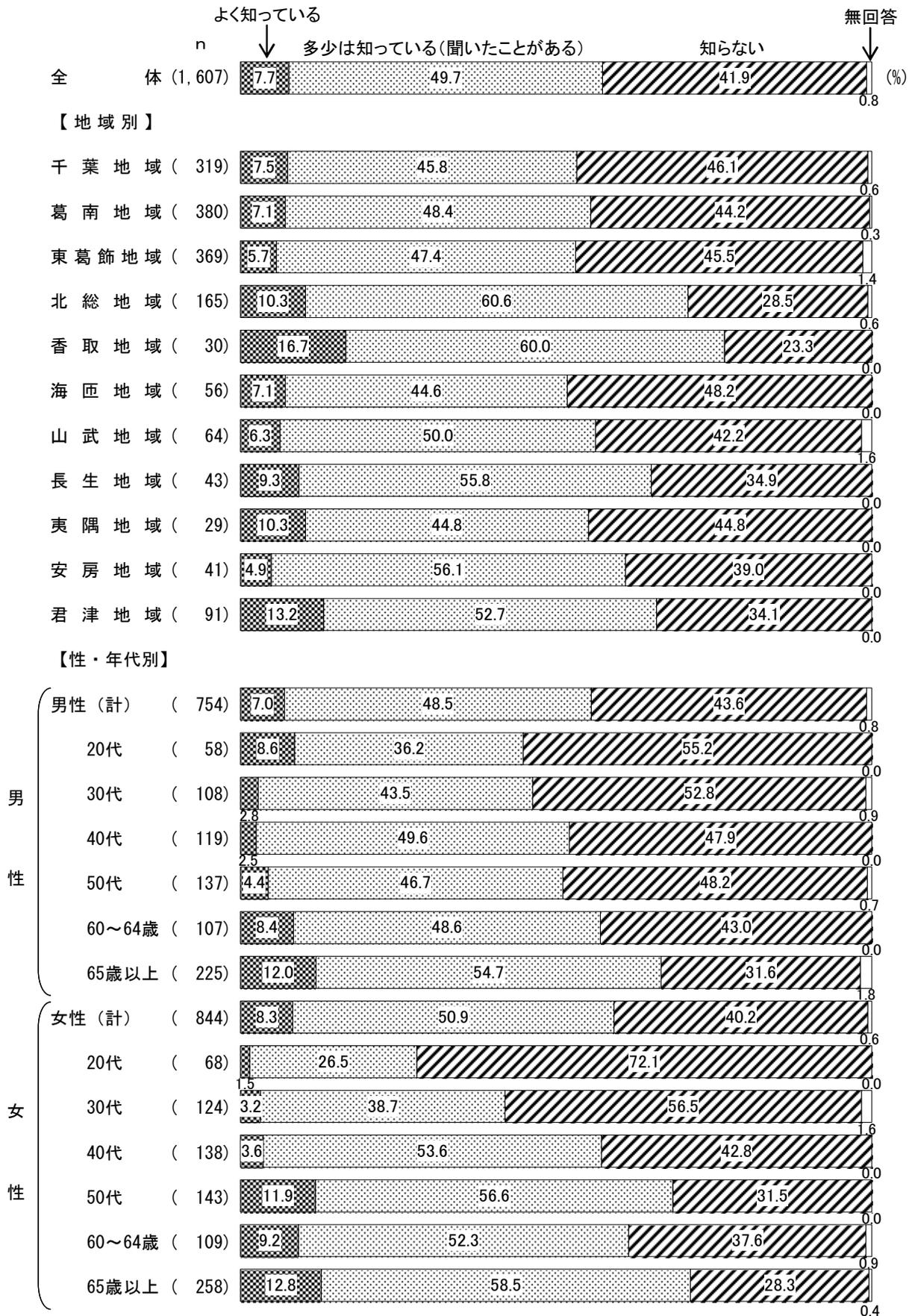
【地域別】

地域別にみると、『知っている』は“香取地域”(76.7%)が7割台半ばで他の地域に比べて高くなっている。(図表4-2)

【性・年代別】

性・年代別にみると、『知っている』は女性の65歳以上(71.3%)が7割を超え他の年代に比べて高くなっている。(図表4-2)

<図表4-2> 市民活動団体の活動の認知度／地域別、性・年代別



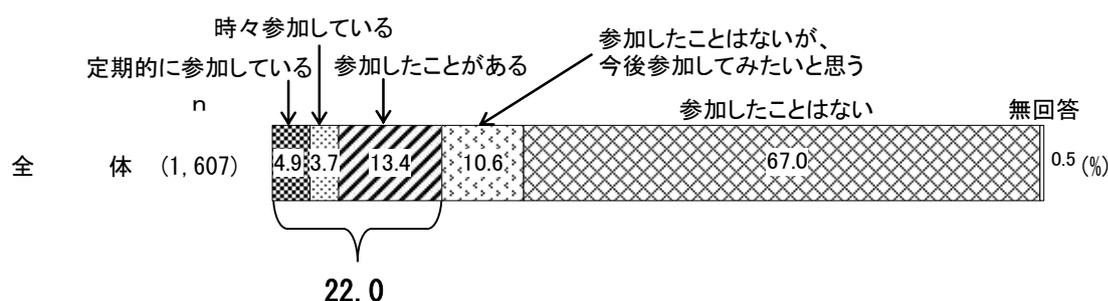
(2) 市民活動団体の活動への参加経験

◇「参加したことはない」は約7割

問20 あなたは、市民活動団体の活動に参加したことがありますか。 (○は1つ)

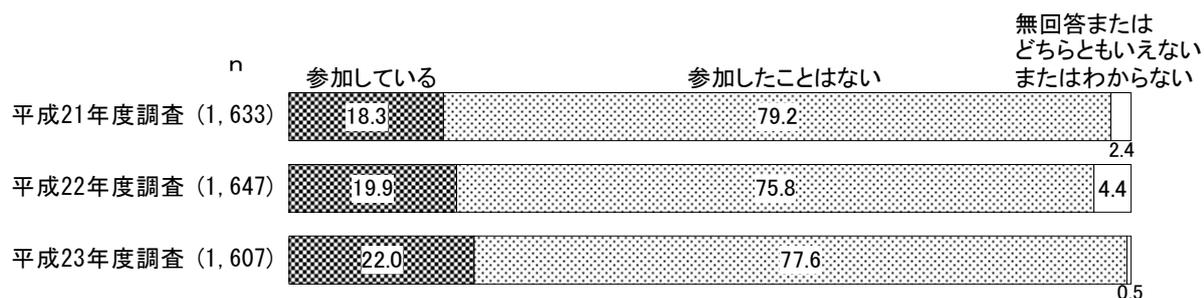
(注) 参加とは、団体の会員やスタッフとしての参加、団体への資金・物品・場所の提供・寄付、ボランティアによる労力・技術・知識等の支援、団体が提供するサービスの利用・イベントへの参加などを含みます。

<図表4-3>市民活動団体の活動への参加経験



市民活動団体の活動への参加経験を聞いたところ、「定期的に参加している」(4.9%)と「時々参加している」(3.7%)、「参加したことがある」(13.4%)を合わせた『参加している』(22.0%)は2割を超えている。一方、「参加したことはないが、今後参加してみたいと思う」(10.6%)は1割、「参加したことはない」(67.0%)は約7割となっている。(図表4-3)

【参考】平成21年度・平成22年度の同様の項目による調査結果との比較(単位: %)



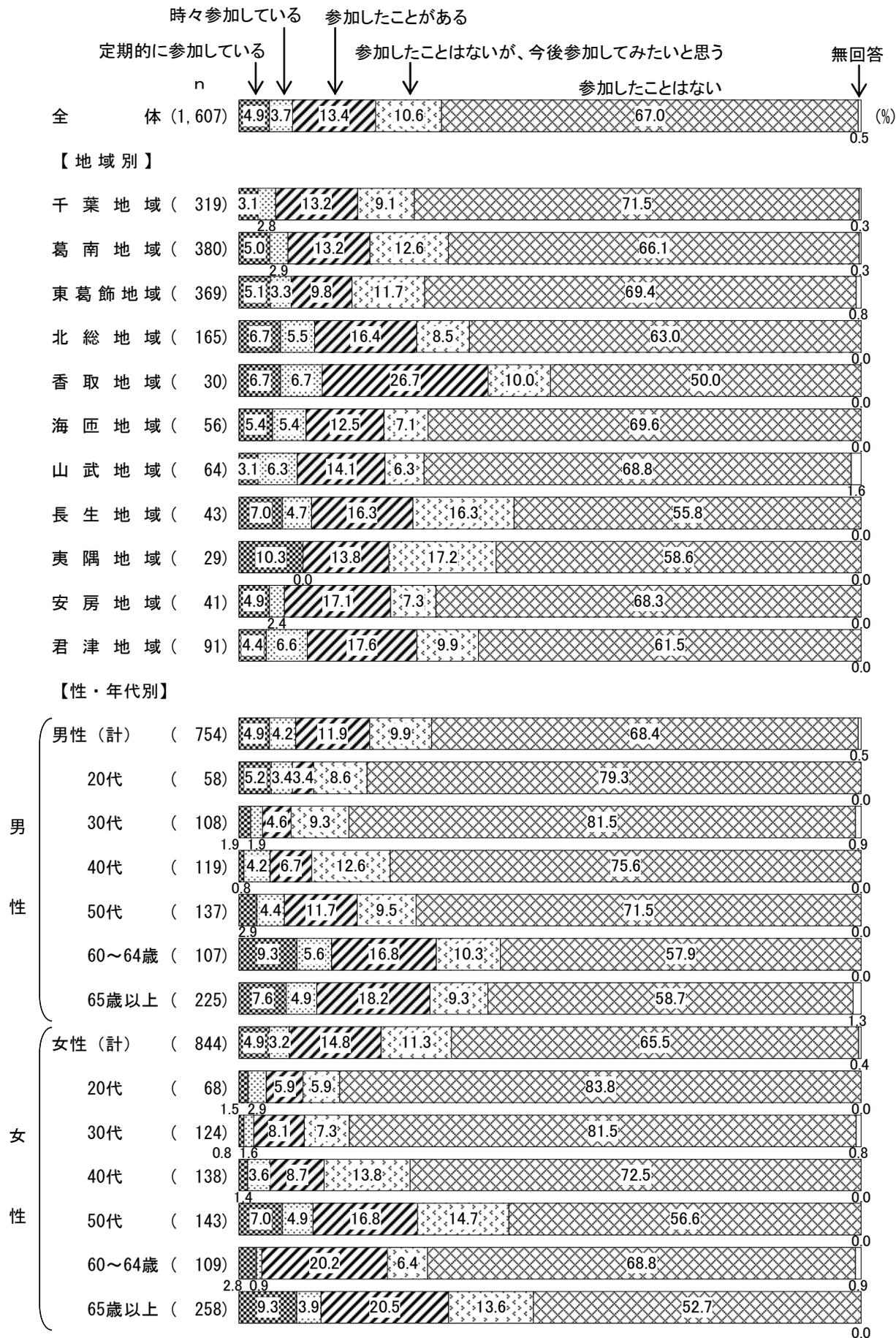
【地域別】

地域別にみると、『参加している』は“香取地域”(40.1%)が4割で他の地域に比べて高くなっている。(図表4-4)

【性・年代別】

性・年代別にみると、『参加している』は女性の65歳以上(33.7%)、男性の60~64歳(31.7%)が3割を超え他の年代に比べて高くなっている。(図表4-4)

<図表4-4> 市民活動団体の活動への参加経験/地域別、性・年代別

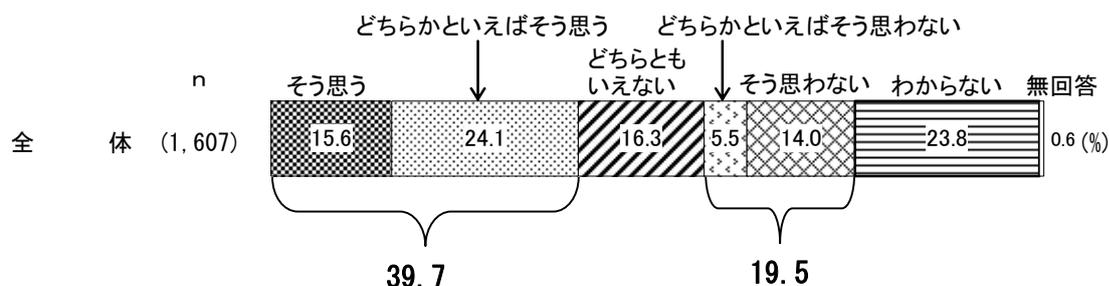


(3) 市民活動団体の活動の貢献度

◇『そう思う』は約4割

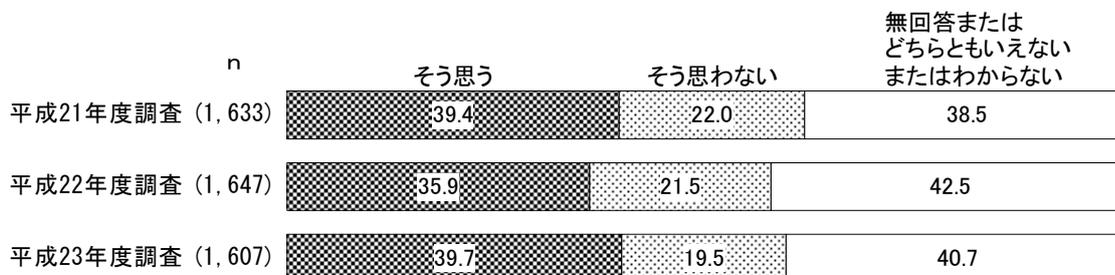
問21 あなたは、市民活動団体の活動は地域や社会に貢献していると思いますか。(○は1つ)

<図表4-5>市民活動団体の活動の貢献度



市民活動団体の活動の貢献度を聞いたところ、「そう思う」(15.6%)と「どちらかといえばそう思う」(24.1%)を合わせた『そう思う』(39.7%)は約4割となっている。一方、「どちらかといえばそう思わない」(5.5%)と「そう思わない」(14.0%)を合わせた『そう思わない』(19.5%)は約2割となっている。(図表4-5)

〔参考〕平成21年度・平成22年度の同様の項目による調査結果との比較(単位:%)



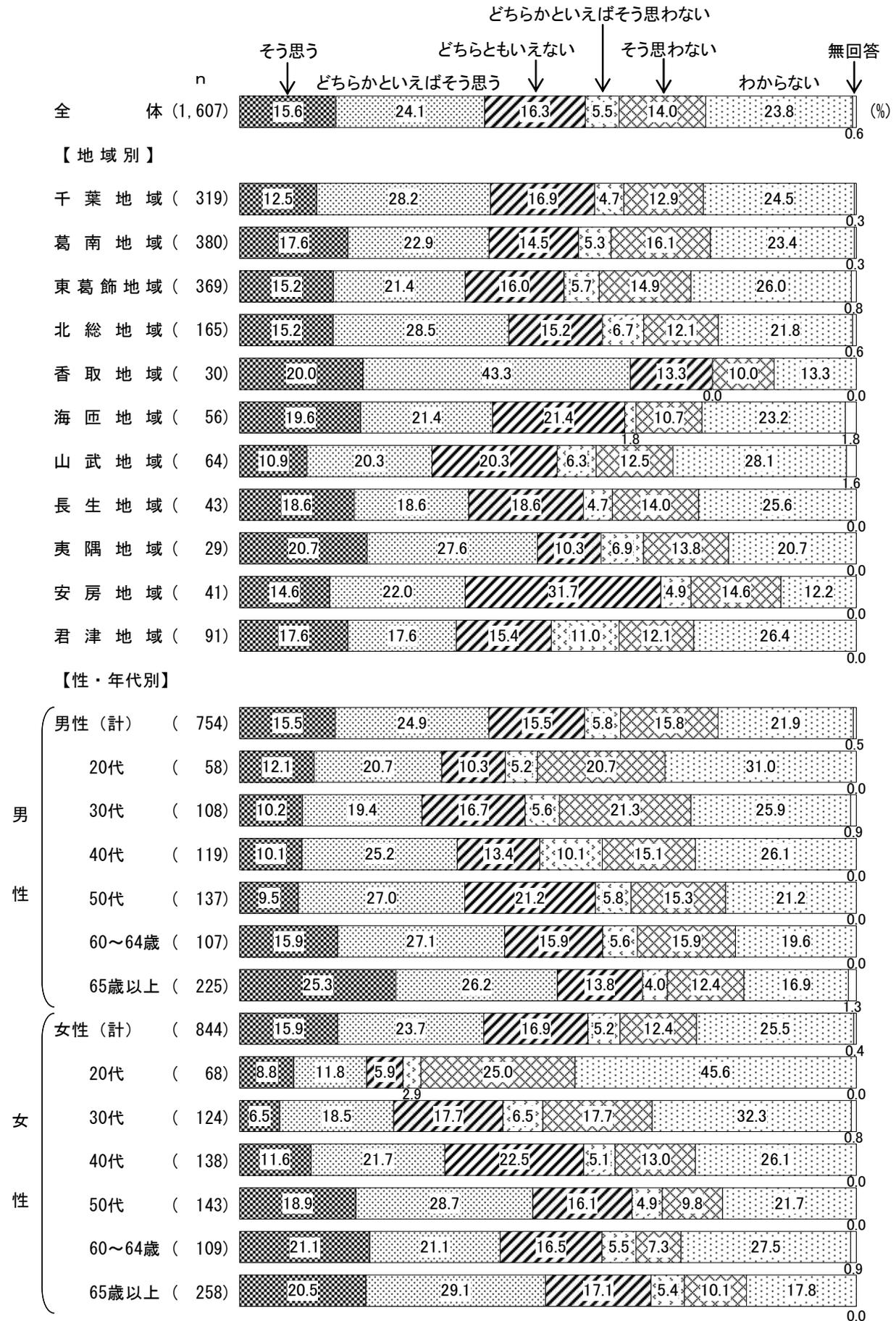
【地域別】

地域別にみると、『そう思う』は“香取地域”(63.3%)が6割台半ばで他の地域に比べて高くなっている。(図表4-6)

【性・年代別】

性・年代別にみると、『そう思う』は男性の65歳以上(51.5%)が5割を超え、女性の65歳以上(49.6%)が約5割で他の年代に比べて高くなっている。(図表4-6)

<図表4-6> 市民活動団体の活動の貢献度／地域別、性・年代別



(4) ボランティア活動経験

◇「活動したことがある」は1割台半ば

問22 市民活動の推進に当たっては、多くの市民の方のボランティアとしての参加が重要です。東日本大震災の復旧・復興において、全国各地のボランティアや市民活動団体が行う支援活動が大きな役割を果たしています。あなたは、これまでボランティアとして活動したことがありますか。(○は1つ)

(注) ここでいう「ボランティア活動」とは、ボランティアとしての労力・技術・知識等の支援を指しています。

<図表4-7> ボランティア活動経験



ボランティアとして活動したことがあるかを聞いたところ、「活動したことがある」(13.8%)は1割台半ばとなっている。一方、「活動したことはない」(84.8%)は8割台半ばとなっている。

(図表4-7)

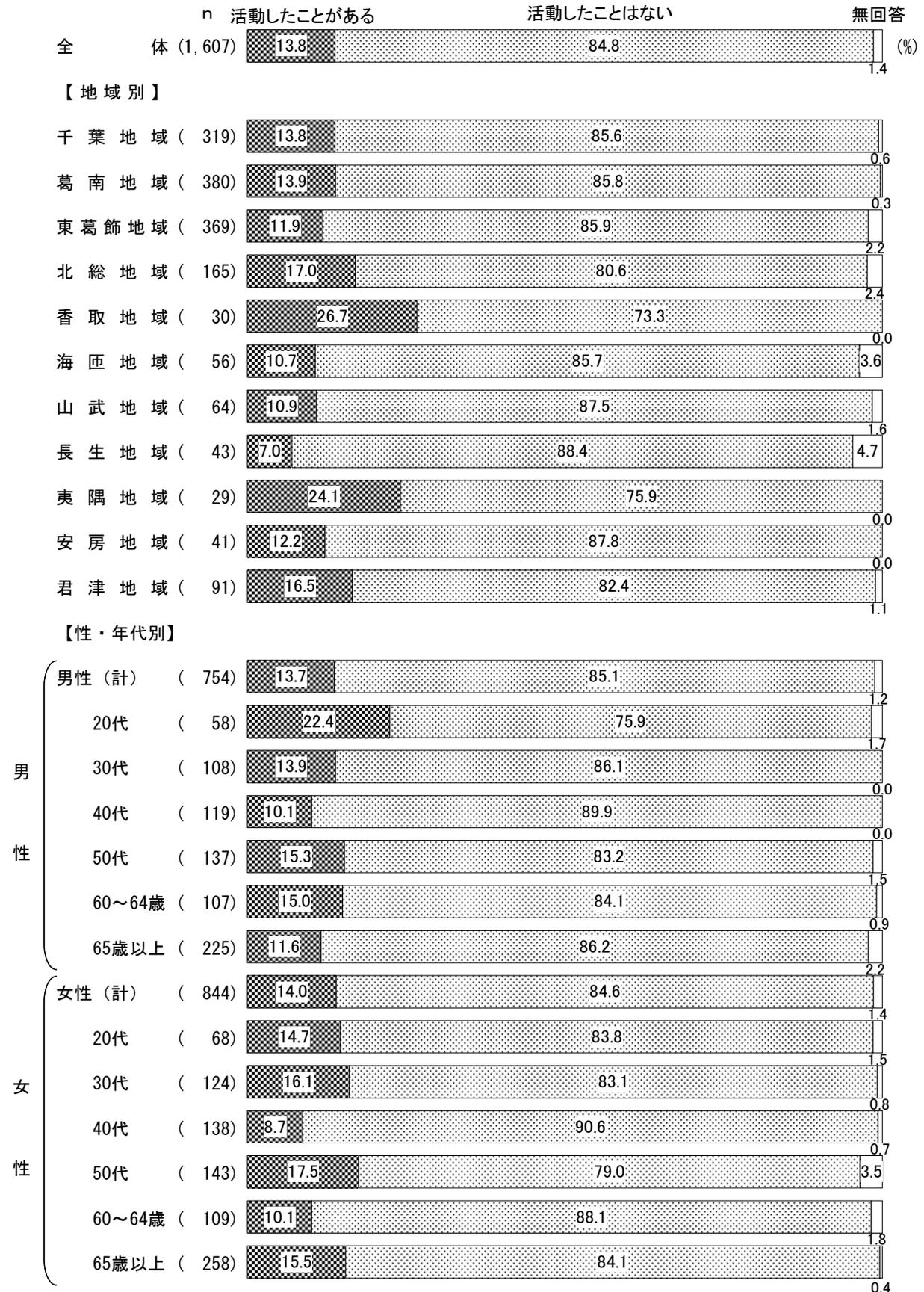
【地域別】

地域別にみると、「活動したことがある」は“香取地域”(26.7%)が2割台半ばで他の地域に比べて高くなっている。(図表4-8)

【性・年代別】

性・年代別にみると、「活動したことがある」は男性の20代(22.4%)が2割を超え、女性の50代(17.5%)が約2割で他の年代に比べて高くなっている。(図表4-8)

<図表4-8> ボランティア活動経験/地域別、性・年代別



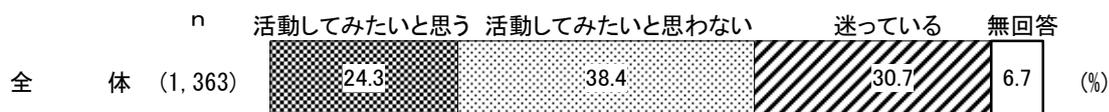
(5) 今後のボランティア活動意向

◇「活動してみたいと思う」は2割台半ば

(問22で「2 活動したことはない」と回答した方に)

問23 あなたは、市民活動への参加方法の一つとして、今後ボランティアとして活動してみたいと思いますか。(○は1つ)

<図表4-9>今後のボランティア活動意向



「活動したことはない」と回答した1,363人を対象に、今後のボランティア活動をしてみたいかを聞いたところ、「活動してみたいと思う」(24.3%)は2割台半ばとなっている。一方、「活動してみたいと思わない」(38.4%)は約4割となっている。(図表4-9)

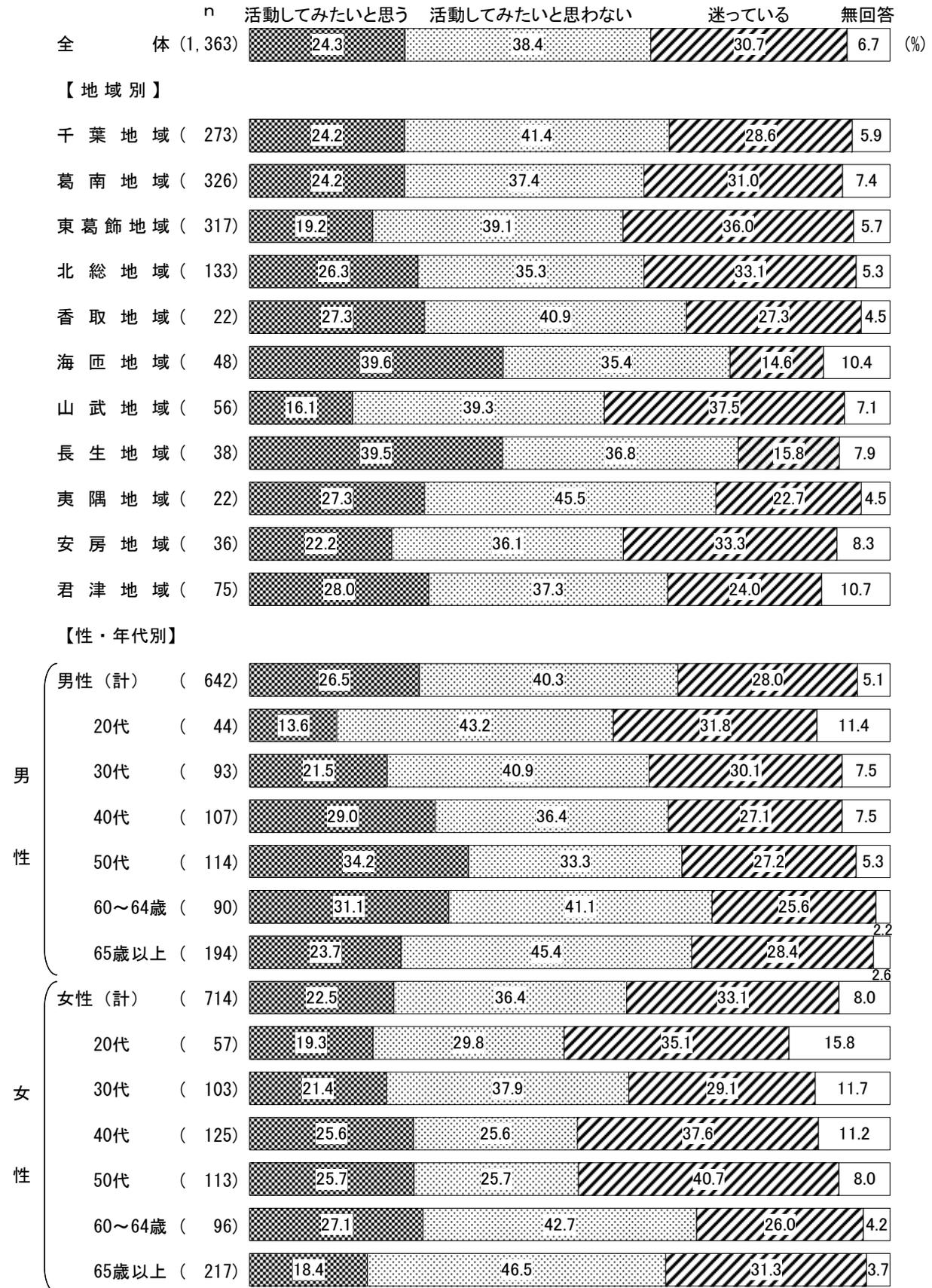
【地域別】

地域別にみると、「活動してみたいと思う」は“海匠地域”(39.6%)、“長生地域”(39.5%)が約4割で他の地域に比べて高くなっている。(図表4-10)

【性・年代別】

性・年代別にみると、「活動してみたいと思う」は男性の50代(34.2%)が3割台半ば、60~64歳(31.1%)が3割を超え他の年代に比べて高くなっている。(図表4-10)

<図表4-10>今後のボランティア活動意向／地域別、性・年代別



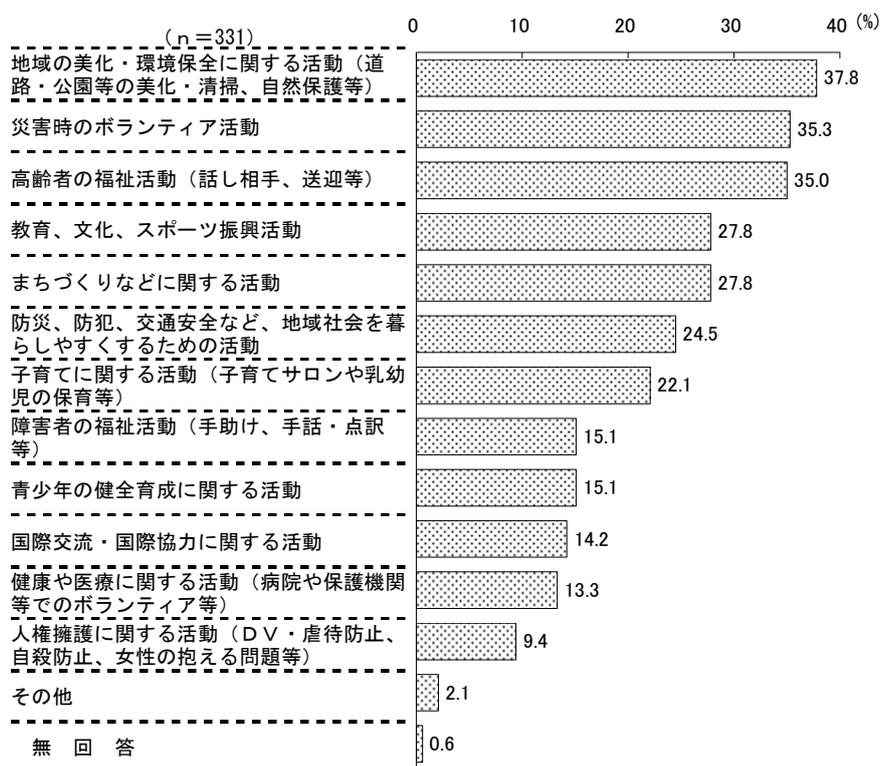
(6) ボランティアの活動分野

◇「地域の美化・環境保全に関する活動（道路・公園等の美化・清掃、自然保護等）」が約4割

(問23で「1 活動してみたいと思う」と回答した方に)

問24 あなたは、どの分野でボランティア活動してみたいと思いますか。(〇はいくつでも)

＜図表4-11＞ボランティアの活動分野（複数回答）



「活動してみたいと思う」と回答した331人を対象に、どの分野でボランティア活動してみたいと思うかを聞いたところ、「地域の美化・環境保全に関する活動（道路・公園等の美化・清掃、自然保護等）」（37.8%）が約4割で最も高くなっている。以下、「災害時のボランティア活動」（35.3%）が3割台半ば、「高齢者の福祉活動（話し相手、送迎等）」（35.0%）も3割台半ばで続いている。

(図表4-11)

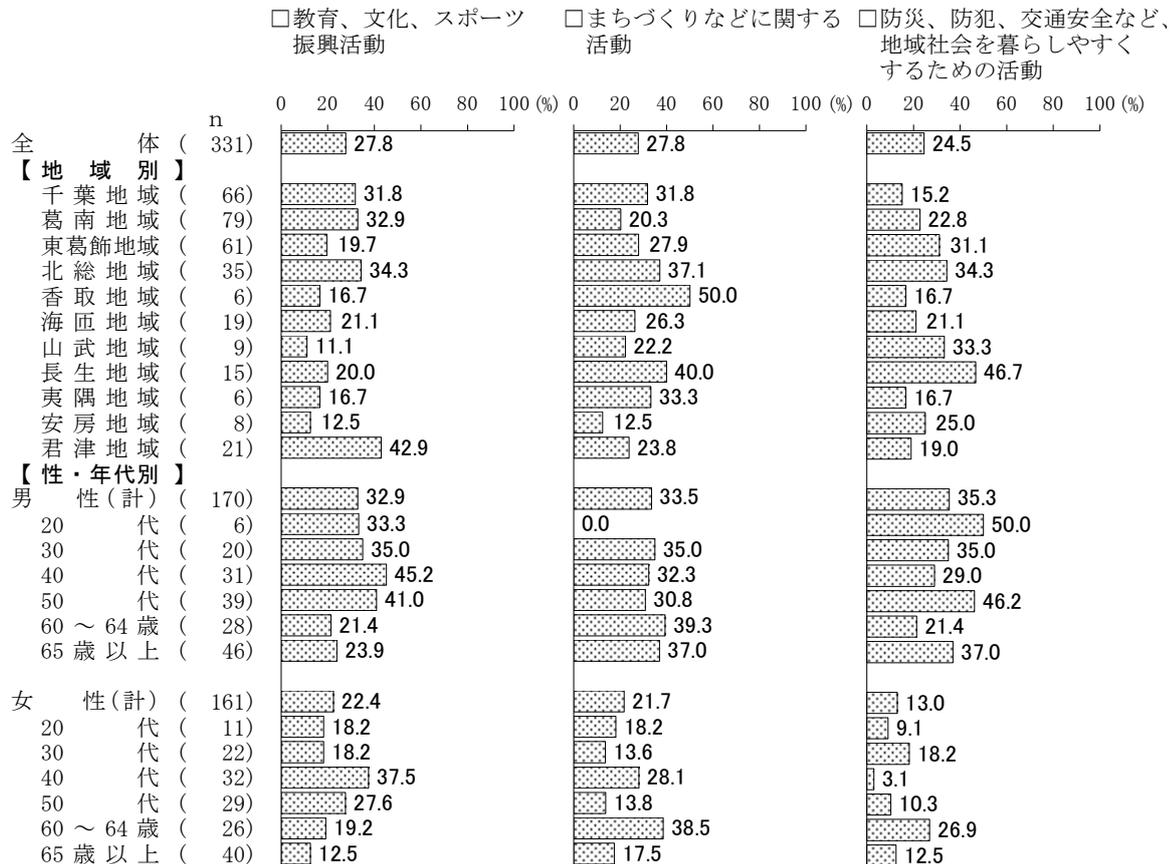
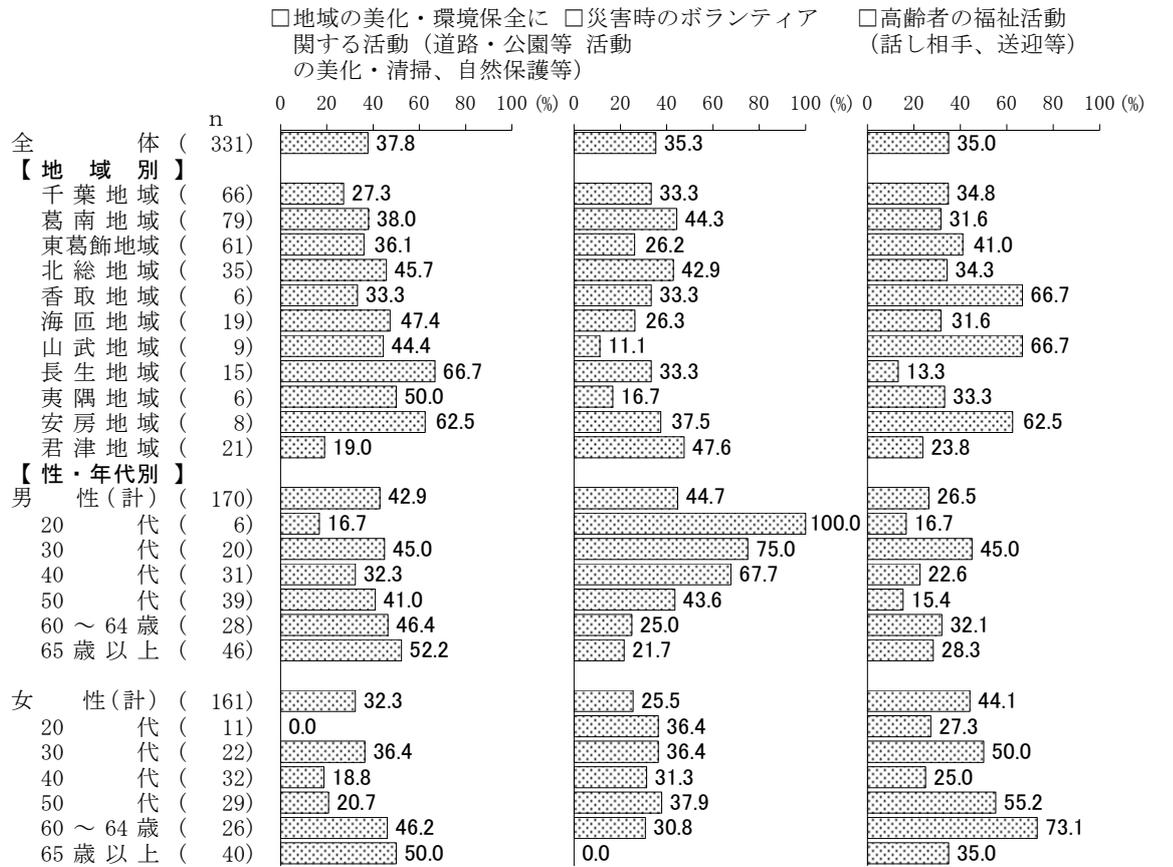
【地域別】

地域別にみると、「地域の美化・環境保全に関する活動（道路・公園等の美化・清掃、自然保護等）」は“長生地域”（66.7%）が6割台半ばで最も高くなっている。「災害時のボランティア活動」は“君津地域”（47.6%）が約5割で最も高くなっている。(図表4-12)

【性・年代別】

性・年代別にみると、「地域の美化・環境保全に関する活動（道路・公園等の美化・清掃、自然保護等）」は男性の65歳以上（52.2%）が5割を超え最も高く、女性の65歳以上（50.0%）が5割となっている。(図表4-12)

<図表4-12> ボランティアの活動分野／地域別、性・年代別（上位6項目）

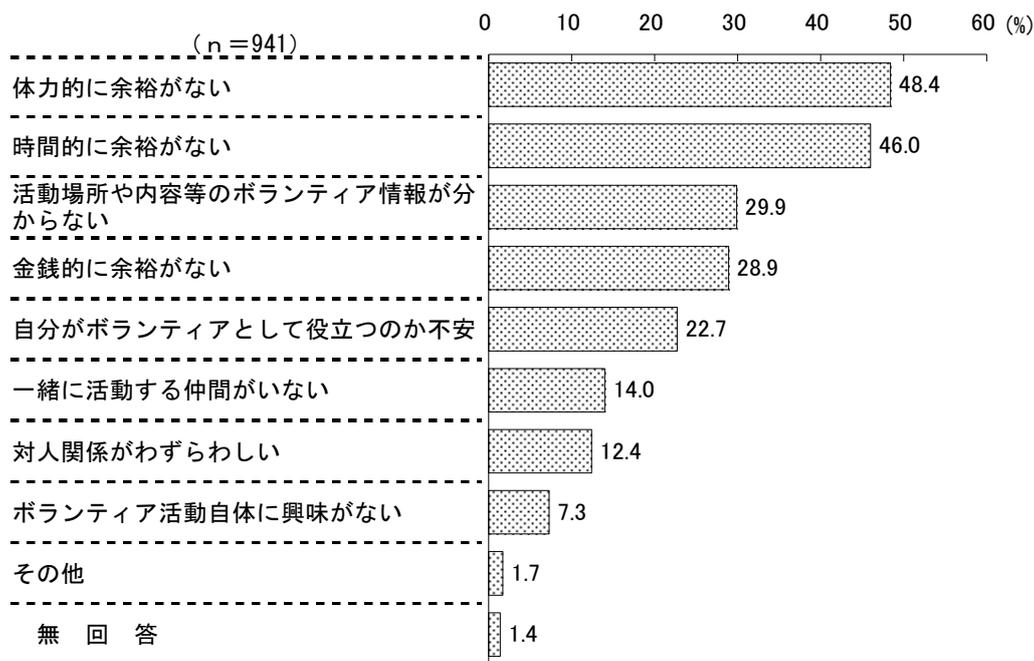


(7) ボランティア活動をしらない理由

◇「体力的に余裕がない」が約5割

(問23で「2 活動してみたいと思わない」、「3 迷っている」と回答した方に)
問25 あなたがそのように思う理由は、どのようなことですか。(〇はいくつでも)

<図表4-13> ボランティア活動をしらない理由 (複数回答)



「活動してみたいと思わない」、「迷っている」と回答した941人を対象に、ボランティア活動をしらない理由を聞いたところ、「体力的に余裕がない」(48.4%)が約5割で最も高くなっている。以下、「時間的に余裕がない」(46.0%)が4割台半ば、「活動場所や内容等のボランティア情報が分からない」(29.9%)が約3割で続いている。(図表4-13)

【地域別】

地域別にみると、「体力的に余裕がない」は“安房地域”(64.0%)が6割台半ばで最も高くなっている。「時間的に余裕がない」は“東葛飾地域”(51.3%)が5割を超え最も高くなっている。

(図表4-14)

【性・年代別】

性・年代別にみると、「体力的に余裕がない」は男女ともにおおむね年代が上がるほど割合が高くなる傾向がみられ、特に、女性の65歳以上(79.3%)が約8割で最も高く、男性の65歳以上(69.9%)が約7割となっている。「時間的に余裕がない」は女性の20代(73.0%)、男性の20代(72.7%)が7割を超え最も高くなっている。「活動場所や内容等のボランティア情報が分からない」は女性の20代(51.4%)が5割を超え最も高くなっている。(図表4-14)

<図表4-14> ボランティア活動をしない理由／地域別、性・年代別（上位6項目）

